

タイムライン 支援システムへの要望について

令和5年3月17日（金）

小瀬川水防災タイムライン検討会

タイムライン支援システムへの要望

機関		意見	対応
1. タイムライン支援システムに追加したい機能について			
和木町		タイムラインにおいて対象とする3つの災害(洪水・内水、高潮、土砂災害)と3つの市町毎に、当該システムによる小瀬川流域の設定情報からトリガー情報に該当する場合には、小瀬川水防災タイムラインにおけるレベル移行等を関係機関に自動的に配信(伝達)される機能を持たせられるように要望いたします。	タイムラインを円滑に動かしていく仕組みとして、トリガー情報の自動入手は必要な機能であると考えます。しかし、あくまで意思決定は、太田川河川事務所、大竹市、岩国市、和木町の4機関になりますので、意思決定の反映方法等について、議論を進めていく必要があります。 「土砂災害警戒情報」の場合、タイムライントリガーとして活用するには、予測数値データを自動で入手する必要があります。「システム改造費用」の他、「セキュリティポリシー」など解決すべき課題が多く、まずは、課題・改善策の整理に取り組んでいきたいと考えています。
中国電力(株) 西部水力センター		当該ダム下流域の住民等の避難開始、完了の状況 ・ 河川の氾濫、被害の状況	他機関ホームページのリンクを貼る事で対応可能か検討します。
山口放送(株)		ひとつのポータルサイトで複数の河川(山口県内であれば、佐波川と小瀬川)が見られるようにしていただければありがたいです。難しいかとは思いますが、山口県土木防災システムとの連携などもご検討いただくと、使う側からすると、集中できるので助かります。	今回のシステムは小瀬川のみを対象にする方針です。統合化は今後の課題と考えております。
(一社) 広島県医師会		「⑭災害関連情報」の次の2つの機能の追加を希望いたします。 ・ 避難所開設情報 ・ 避難指示	他機関ホームページのリンクを貼る事で対応可能か検討します。
広島県		タイムライン詳細版は掲載した方がよいのではないかと。	pdfで掲載すること考えています。
小瀬川ダム		タイムラインレベルの移行について、現在メールが送付されているが、文字だけでは分かりにくいので、支援システムのトップ画面に2市1町のタイムラインレベルが色付けした状態で分かり易く表示されるようにして欲しい。	タイムラインレベルの移行と共有を目的にシステムを構築します。

タイムライン支援システムへの要望

機関	意見	対応
1. タイムライン支援システムに追加したい機能について		
<p>広島県警察 大竹警察署</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●タイムライン実施履歴 理由：実施履歴があれば、後日、振り返りを行う際、どのタイムラインレベルでどんな行動を実施したか行動記録を拾いやすいから。 ●避難所開設情報及び避難指示 理由：一つの共有サイトからたくさんの情報を得ることができれば、わざわざ戻って検索し直す手間が省けるから。表示することが難しければ、リンク先の添付だけでもあれば、利便性が向上すると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●タイムライン実施履歴は必要な機能であると考えています。ただし、災害対応時の支援システムへの入力作業は、新たな負担となるため、実施履歴の整理方法については、検討が必要と考えます。 ●避難所開設情報等は他機関ホームページのリンクを貼る方法で対応可能か検討します。
<p>中国地方整備局 太田川河川事務所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●システムの表示画面について、トリガーとなる情報が画面に表示されるようにして欲しい。(現状では、各関連サイトを確認して、タイムラインのステージ移行のメールを出しているため、一つの画面でトリガーとなる情報(洪水予報や大雨警報など)が表示されれば、各サイトを確認しに行く手間が省けるため。) ●システムにタイムラインのステージを通知する機能を付けて欲しい。通知先は、事前にシステムに登録したメールアドレスとする。また、通知機能进行操作できるのは、ステージ移行の通知を行う担当機関に設定。通知文については、事前に定型文を登録しておき、必要に応じて編集できるようにする。また、構成機関によっては、メール件名によって、メールを振り分けているようなので、メール件名も定型を登録しておく。通知送信者は、トリガー発動により自動生成された通知文について中身を確認し、承認ボタンを押せば、通知が発出される仕様とする。 ●ステージ移行やトリガーが出た日時を後からでも確認できるよう、履歴が確認できる機能を付けて欲しいです。 	<p>「土砂災害警戒情報」の場合、タイムライントリガーとして活用するには、予測数値データを自動で入手する必要があります。「システム改造費用」の他、「セキュリティポリシー」など解決すべき課題は多く、まずは、課題・改善策の整理に取り組んでいきたいと考えています。</p>

タイムライン支援システムへの要望

機関	意見	対応
2. その他		
大竹市	<p>限られた人員における多種多様な災害対応等の業務を考慮すると手作業によるタイムラインの通知等は困難であり、また、レベル移行等に関する判断もこれまで通りであれば、業務改善の根本的な解決にならないと思われます。</p> <p>このような環境下で河川のタイムラインを運用するのであれば、AI技術等を活用して、タイムライン移行基準に到達したか否かを、自動的にディスプレイに表示し、運用者の意思決定を支援できるような仕組み作りが不可欠であると考えます。</p>	<p>タイムラインを円滑に動かしていく仕組みとして、トリガー情報の自動入手は必要な機能であると考えます。しかし、あくまで意思決定は、太田川河川事務所、大竹市、岩国市、和木町の4機関になりますので、協議会の中で議論を図りながら、検討を進めていくこととなります。</p> <p>また、例えば、「土砂災害警戒情報」の場合、トリガーとして活用するには、予測数値データを自動で入手する必要があります。「システム改造費用」の他、「セキュリティポリシー」など解決すべき課題は多く、まずは、課題・改善策の整理に取り組んでいきたいと考えています。</p>
和木町	<p>タイムライン情報を入力する側はどのような形で入力支援されるのかが不明瞭。</p> <p>なお、導入される支援システムが、現在のメールで報告するよりも事務が煩雑になるようであれば、それは現在のスキームを維持するほうが良いように思われます。</p>	<p>現在では、タイムラインレベルの移行に関するトリガー情報の確認・判断・通知が人の手によって実施されているため、それらの作業を支援できる仕組み作りが必要と考えております。</p> <p>その他の必要な情報を表示する、または検索しやすくする機能など、実装に向けての課題・改善策の整理に取り組んでいきたいと考えています。</p>
テレビ山口	<p>タイムラインのレベルが上がっているときは、現場対応により行動記録の整理が困難なため、後日行動確認を実施する場合は関係情報をメールで提供頂ければと考える。</p>	<p>振り返り様式の中にタイムラインレベルの変更時期について明記した資料を提供する様にします。</p>
(株)エフエム山口	<p>県域放送局としては、他のタイムラインや河川情報と連携された(一元化された)情報提供窓口になると嬉しいです。</p>	<p>今回のシステムは小瀬川のみを対象にする方針です。他のタイムラインや河川情報との連携は今後の課題と考えております。</p>
防災エキスパート(中国建設弘済会)	<p>防災エキスパートは、堤防等の復旧工法等助言等を担っておりますが、被災箇所への現地調査・資機材の運搬ルートを早期に把握する、もって被災地域の早期復旧を目指すものですが、検討中のポータルサイトには、道路交通情報等項目が入っていますが、各機関がそれぞれの通行止め情報を把握して、必要に応じてルートを選定する作業をするための取り纏めツールという理解でよろしいか？</p>	<p>本システムは、タイムラインの運用に際し、情報の共有を目的としますが他の機関が作成・公開した情報に対しリンクを貼ることで、比較的成本を抑えつつ情報の一元化を行うことを基本とします。</p>
山口県	<p>タイムライン支援システムの中で県のHP等をリンク表示するのは問題ありませんが、このシステム上に、リアルタイムで職員による入力作業が伴うような設定は、避けていただければと思います。</p>	<p>極力新たな作業労力を伴わない方針です。</p>

タイムライン支援システムへの要望

機関	意見	対応
2. その他		
小瀬川ダム	情報は、一般住民にも閲覧可能にして欲しい。	タイムラインは各機関のTODOリストの様な資料です。検討会構成機関のみ閲覧可能とするよう考えております。
広島県警察本部	広島県内の各河川タイムライン支援システムを1つにまとめる方が良い。 理由としては、各タイムライン支援システムには重複している情報も含んでおり、1つに集約したシステムの中に4つのタイムライン支援システムの情報があればより活用できると思います。	今回のシステムは小瀬川のみを対象にする方針です。統合化は今後の課題と考えております。
広島県警察 大竹警察署	情報共有する上で、このシステムがあれば、他機関とも容易に情報を共有できることから期待しているところではありますが、情報の集約からシステムに反映されるまでのタイムラグがどれくらいあるのか教示願います。	今回のシステムは他機関が作成した情報をリンクを貼ることで対応すること基本にしています。タイムラグについては、今後の検証が必要と考えます。